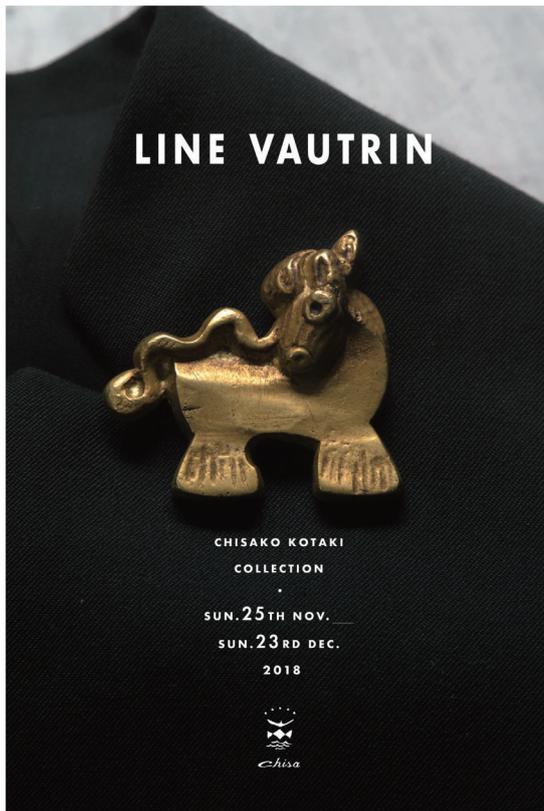


世界のセレブが愛したアートジュエリー

リーン・ヴォートラン展 LINE VAUTRIN

2018年11月25日(日)～12月23日(日)



展覧会タイトル リーン・ヴォートラン展

英文タイトル LINE VAUTRIN

会 期 2018年11月25日(日)～12月23日(日)※毎週月・火休み/12月16日(日)臨時休業

開場時間 11:00～19:00(最終日17:00まで)

会 場 chisa 渋谷区千駄ヶ谷4-21-2

入 場 料 無料

主 催 chisa、小瀧千佐子

協 力 有限会社ヴィヴァーチェ、Deanna Farneti Cera (Milan)、William Wain(London)

関連企画

◎本展監修者 小瀧千佐子によるギャラリートーク

12/2(日)14:00～、12/19(水)14:00～

講師：小瀧千佐子(コスチュームジュエリーコレクター、本展監修者)

会場：chisa 予約、参加費 不要

プレス関係者各位

この度、コスチュームジュエリーコレクター小瀧千佐子のプロデュースするショップブランドチサは、北参道に於けるチサ路面店にて「リーン・ヴォートラン展」を下記の通り開催いたします。

20世紀フランスで最も成果を挙げた女性アーティストの一人である彼女の作品は、独自の物語性に溢れた稀少なアートジュエリーです。カフェ併設のチサにて、温かい紅茶がおいしくなるシーズンに芸術の秋をご堪能いただけるかと存じます。ぜひこの機会に貴社媒体にてご紹介いただければ幸いです。

展覧会概要

世界のセレブが愛した“物語性”溢れるアートジュエリー

【リーン・ヴォートラン】は、1930-1970年頃に最も活躍したフランスのアーティストのひとりであり、ジュエリーをはじめ、鏡、ランプ、小箱、ベルト、コンパクト、ボタン、オブジェなど様々な作品を生み出しました。

今展は、特にジュエリーにスポットをあてて約60点程を展示し、彼女の最大の特徴である“物語性”と“詩情”溢れる独自の世界観をじっくりとご堪能いただきます。(一部販売あり。)

見どころ

彼女の作品は、もともと大変数が少なく、ニューヨークやロンドンなどで稀にオークションに出展されますが、鏡は500万円を超えるものも少なくなく、300万円で落札が決まったネックレスも存在します。現代ではヴィクトリア・ヴェッカムやマドンナ、かつてはイヴ・サンローラン、ブリジット・バルドー、フランソワーズ・サガン、イングリッド・バーグマンなどの著名人にも愛され、欧米のエディター、スタイリスト、キュレーターでは知らぬ人はいない彼女ですが、日本ではあまりにも知られていません。そのセレブを魅了する独自の魅力に迫ります。

彼女の日本での展覧会はかつてデイヴィッド・ジル(英)、そしてコム・デ・ギャルソンの川久保玲氏により開催されていますが、今回は日本有数のヨーロッパコスチュームジュエリーコレクターである小瀧千佐子氏が自身の目を通して、彼女のユニークさと“素材へのこだわり”を堪能していただけるようにと、作品と観覧者の距離をできる限り近く、身近に感じられるよう工夫を凝らしています。

プロフィール



リーン・ヴォートラン (LINE VAUTRIN)

1913年、パリの職人街サンタントワーヌ通りの鑄造業の家庭に生まれる。幼い頃から実家のアトリエで鑄造、彫金で作品を作り始め、1937年にパリ万博に出展し公に認められ、パリにショップを構えるようになる。彼女のジュエリー作品には聖書や、自作の物語、思想、そして詩が、他に例を見ないユニークな表現で彫り込まれており、じっと目を凝らすと様々な秘密を見つけることができる。現在ではパリ装飾美術館、ロンドンのヴィクトリア&アルバート美術館にも収蔵されている。1997年84歳で他界。

メッセージ

◎コスチュームジュエリーコレクター ウィリアム・ウェイン氏より
日本の皆さまへ

リーン・ヴォートランの名前は、日本では一握りの美術品愛好家、独創的な個人収集家、宝石作家を除けば、ほぼ無名に近い存在と言えるでしょう。しかしヨーロッパやアメリカでは、多くの収集家達が高評価を与える 20 世紀最高峰の芸術家／美術職人たちの中でも、とりわけ良く知られたジュエリーアーティストのひとりとされています。

「メタル（金属）の詩人」と呼ばれる様に、リーン・ヴォートランは、しばしば作品の中にアート、歴史、文学のテーマを取り入れ、そうする事で他に類を見ない独創的な宝飾品の数々を彼女自身のユニークなスタイルで創作しました。

（中略）

彼女の作品は多くのセレブに愛され、中でもブリジット・バルドーやイングリッド・バーグマンは熱心なコレクターとして知られています。

1980 年代にコム・デ・ギャルソンの川久保玲氏が彼女（リーン・ヴォートラン）の素晴らしい作品を集めた展示会を開催しました。日本での開催はこれが最初で最後でした。ヨーロッパでは非常に良く知られた美術家なので本当に残念です。

全く残念でなりません !!

でも大丈夫。今まさに厳選された美しい作品を集めた展示会が開かれようとしているからです。それは、彼女の比類ない幻想的とも言える造形を直接見る事の出来る絶好のチャンスでもあるからです。

展示会場でリーン・ヴォートランの魔法の世界にあなたの身を浸してみませんか！

ウィリアム・ウェイン

Although little known in Japan, except to 'connoisseurs' of 'objet d' art', the unique individual and jeweller, Line Vautrin is one of the most famous and highly collected artists/artisans of the 20th Century, in Europe and the USA.

Often called the 'poetess in metal', Line Vautrin created some of the most unusual jewels in her own very unique style, often incorporating themes from art, literature and history into these exquisite pieces.

Her work was collected by Brigitte Bardot, Ingrid Bergmann amongst other celebrities. Rei Kawakubo of Comme Des Garcons exhibited her work many years ago in the 1980s, but, very sadly, since then, nothing has been done to exhibit her wonderful work in Japan, although she is extremely well known in Europe.

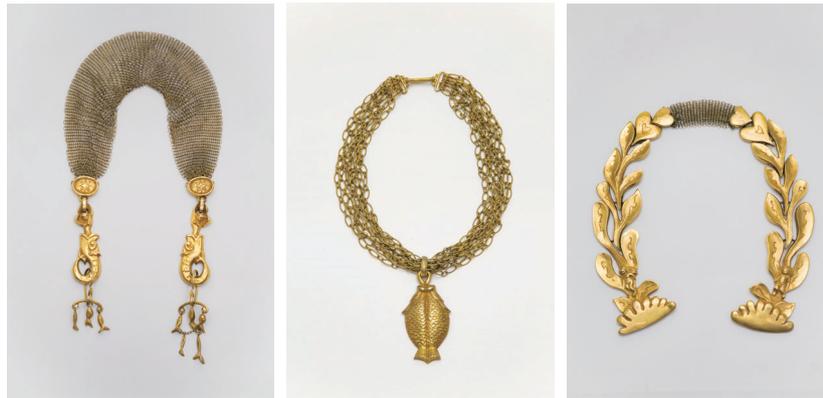
This is a great pity!!

However, here is a unique chance for you to see her extraordinary and enigmatic vision in a beautiful exhibition of selected pieces.

Come and immerse yourself in the magical world of Line Vautrin!

William Wain

◎広報用画像



1	2	3
4	5	6
7	8	9
10	11	



※画像は上記コードよりダウンロードが可能です。

1、ブローチ「馬」2、ブローチ「月の戦車」3、ブローチ「デモ」4、ブローチ「白雪姫」5、ボタンとハートのイヤリング 6、櫛 7、オープンネックレス「不思議な魚」8、ネックレス双子の魚 9、オープンネックレス「エデンの園のアダムとイヴ」10、タルッセルの鏡 11、タルッセルのブルーネックレス

会場情報

chisa (チサ) | 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-21-2
 [北参道駅] 東京メトロ副都心線 1 番出口より徒歩 4 分
 [千駄ヶ谷駅] JR 総武線より徒歩 8 分 A4 出口より徒歩 8 分
 [国立競技場駅] 都営大江戸線 A4 出口より徒歩 8 分
 [代々木駅] JR 山手線西口徒歩 10 分 都営大江戸線 A2 出口より徒歩 10 分
 TEL 03-6455-4546 FAX 03-6455-4547 WEB SITE <http://chisa.jp/>

お問合せ先
 TEL 03-6455-4546(広報・牧内)
 (水 ~ 日 11 : 00-19:00)
 MAIL mariko@chisa.jp(牧内)

 @chisa.staff  @chisa.jewelry.lifestyle